



撮影:政川慎治

# 狂言 万作の会

2024年  
**2月2日**  
金 開場/18:00  
開演/18:30



撮影:政川慎治

栃木県総合文化センター  
メインホール 特設能舞台

狂言	小舞	狂言鑑賞講座(解説)
小傘	海道下り	
	因幡堂	
野村 萬齋	野村 万作	中村 修一
		内藤 連

◆入場料金(全席指定・税込)  
**S席 5,000円 A席 4,000円**  
**B席 3,000円 B席学生 2,000円**  
 車いす席 2,500円

◆チケット取扱い  
 栃木県総合文化センタープレイガイド(10:00~19:00)  
 【電話予約】TEL028-643-1013 (発売初日は14:00~)  
 【インターネット予約】<https://www.sobun-tochigi.jp> (24時間)  
 ※窓口のほか、セブンイレブンでもお取り扱いいただけます。  
 【お願い・お断り】  
 ◆就学前のお子様の入場はご遠慮ください。  
 ◆やむを得ない事情により、出演者・演目等が変更になる場合がございます。  
 ◆車いす席でご鑑賞をご希望の方は、ご購入前に栃木県総合文化センタープレイガイドまでお問い合わせください。  
 ◆ホームページにて公演の最新情報をご確認のうえご来場ください。

**10月27日(金) 午前10時 発売開始!**

# 狂言万作の会

## 因幡堂【いなばどう】

大酒飲みの妻に愛想を尽かした夫。たまたま里へ帰った妻に離縁状を送りつけ、新しい妻を得ようと因幡堂の薬師如来に願掛けのお籠りをする。そこへ腹を立てた前妻がやってきて、「西門の階に立った女を新しい妻にせよ」と偽のお告げをして去る。目を覚ました夫は薬師如来のお告げと思ひ込み、喜んで西門に向かうのだが…。

## 小傘【こがらかさ】

田舎者が村に草堂を建立したのだが、堂守がいないので街道に出て探していると、僧と新発意(出家して間もない修行中の僧)がやって来たのですぐに連れて帰る。しかしこの二人、実は博奕で食いつめた主従であった。法事が始まると、僧は賭場で聞き覚えた傘の小歌をお経のように唱えて参詣人たちをごまかし、皆が法悦に浸っている内に新発意に施物を盗ませようとするのだが、なかなか上手くいかない。そうしているうちに念仏は益々高揚していき…。

狂言鑑賞講座(解説) 内藤 連

小舞 海道下り 中村 修一

地謡

月崎 晴夫  
高野 和憲  
内藤 聡史

狂言 因幡堂 夫 野村 万作

妻

飯田 豪  
後見 月崎 晴夫

休憩

狂言 小傘 僧 野村 萬齋

新発意

野村 太一郎  
野村 裕基  
深田 博治

立衆

岡村 修一  
内藤 聡史  
石田 幸雄

後見

高野 和憲



## 野村 万作

のむらまんざく

1931年生。重要無形文化財各個指定保持者(人間国宝)、文化功勞者、日本芸術院会員。祖父・故初世野村萬齋及び父・故六世野村万蔵に師事。早稲田大学文学部卒業。「万作の会」主宰。軽妙洒脱かつ緻密な表現のなかに深い情感を湛える、品格ある芸は、狂言の二つの頂点を感ぜさせる。国内外で狂言普及に貢献。ハワイ大・ワシントン大では客員教授を務める。狂言の技術の粋が尽くされる秘曲『釣狐』に長年取り組み、その演技で芸術祭大賞を受賞したほか、紀伊國屋演劇賞、日本芸術院賞、松尾芸能賞、紫綬褒章、坪内逍遙大賞、ベストファーザー賞、朝日賞、旭日小綬章、中日文化賞、ジャパン・ソサエティ賞等多数の受賞歴を持つ。『月に憑かれたペロ』『子午線の祀り』『秋江』『法螺待』『敦一山月記』『名人伝』等、狂言師として新たな試みにもしばしば取り組み、現在に至る狂言隆盛の礎を築く。近年では、「橋山節考」の再演に取り組み、大きな成果をあげている。



## 野村 萬齋

のむらまんざい

1966年生。祖父・故六世野村万蔵及び父・野村万作に師事。重要無形文化財総合指定保持者。東京藝術大学音楽学部卒業。狂言「ござる乃座」主宰。国内外で多数の狂言・能公演に参加、普及に貢献する一方、現代劇や映画・テレビドラマの主演、舞台「敦一山月記 名人伝」「国盗人」「午線の祀り」能狂言「鬼滅の刃」「ハムレット」など古典の技法を駆使した作品の演出など幅広く活躍。各分野で非凡さを発揮し、狂言の認知度向上に大きく貢献。現代に生きる狂言師として、あらゆる活動を通して狂言の在り方を問うている。94年に文化庁芸術家在外研修制度により渡英。芸術祭新人賞・優秀賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞、朝日舞台芸術賞、紀伊國屋演劇賞、毎日芸術賞千田是也賞、読売演劇大賞最優秀作品賞、観世寿夫記念法政大学音楽賞、松尾芸能賞大賞を受賞した。石川県立音楽堂邦楽監督。東京藝術大学客員教授。(公社)全国公立文化施設協会会長。



## 野村 裕基

のむらゆうき

1999年生。野村萬齋の長男。祖父・野村万作及び父に師事。慶応義塾大学法学部卒業。能楽協会会員。3歳の時に『靉猿』で初舞台後、子方として国内外で多数の舞台に出演。修業を続け、『三番叟』『奈須与市語』『釣狐』を抜き、「万作の会」の若手狂言師の人として舞台を勤めている。2023年3月には世田谷パブリックシアター「ハムレット」でタイトルロールを演じ、活動の場を広げている。

## 会場のご案内 栃木県総合文化センター

〒320-8530 栃木県宇都宮市本町1-8 ☎ 028(643)1000 (代表)

### 交通アクセス

#### ■電車をご利用の場合

・JR宇都宮駅(西口)下車  
バスで「県庁前」下車  
徒歩約3分、またはタクシーで約5分  
・東武宇都宮線:東武宇都宮駅下車 徒歩で約10分(約700m)

#### ■バスをご利用の場合

・「県庁前」停留所下車 徒歩で約3分  
JR宇都宮線西口から①②⑥⑦⑩⑫⑬のりば等 県庁前経由にて  
■自動車をご利用の場合  
・東北自動車道 鹿沼ICから約9km 約30分  
※会場には駐車場がございません。県庁駐車場をご利用いただくか、周辺の有料駐車場をご利用下さい。  
※県庁地下駐車場が2時間無料でご利用いただけます。  
(土・日・祝:9:45~21:30/平日17:00~21:30)

